

作成年月日：2022年10月17日
施設版作成日：2022年10月17日

(人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針に則る情報公開)

当院を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

【研究課題名】 早産児ビリルビン脳症の症例対照研究

【研究責任者】 愛知医科大学小児科学講座 教授 奥村彰久(医師)

【当院研究責任者】 青森県立中央病院 成育科 大瀧 潮(医師)

【本研究の目的及び意義】 早産児ビリルビン脳症の危険因子や治療の妥当性を調べます。

【本研究の実施方法及び参加いただく期間】

対象となる方

当院に通院中の 2012 年 1 月以降に出生した早産児の患者さんのうち調査の条件に

合致した患者さん

利用する情報等 診療記録を確認し、以下の情報を収集させていただきます。

年齢・性別

新生児期の血液中のビリルビン値、

合併症の有無、

採血結果

頭部 MRI 検査結果

治療（光療法など）の実施状況など

研究期間 2022 年 10 月日(研究実施承認日)～2027 年 3 月 31 日

【共同研究機関】本研究は以下の機関及び責任者と共同で実施します。

日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 院長 佐藤公治

市立四日市病院 院長 金城昌明

熊本市民病院 院長 水田博志

作成年月日：2022年10月17日
施設版作成日：2022年10月17日

国保旭中央病院 病院長 野村幸博

東京都立小児総合医療センター 院長 廣部誠一

東京都立大塚病院 院長 松本潤

鳥取県立中央病院 院長 廣岡保明

愛育会福田病院 院長 福田秀一

高知医療センター 病院長 小野憲昭

京都府立医科大学附属病院 病院長 夜久均

筑波大学医学部附属病院 病院長 原晃

京都大学医学部附属病院 病院長 宮本享

名古屋市立大学附属西部医療センター 病院長 大原弘隆

大阪市立総合医療センター 病院長 西口幸雄

青森県立中央病院 病院長 藤野安弘

北見赤十字病院 院長 荒川穰二

四国こどもとおとなの医療センター 院長 横田一郎

横浜市立大学附属市民総合医療センター 病院長 榊原秀也

順天堂大学附属順天堂医院 院長 高橋和久

鹿児島市立病院 院長 坪内博仁

大分大学医学部附属病院 病院長 三股浩光

船橋中央病院 院長 山口武人

三重大学医学部附属病院 病院長 池田智明

【情報の利用又は提供を希望しない場合】

本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2023年3月31日までに

下記問い合わせ先までお申し出てください。

本研究に関する問い合わせ窓口

愛知医科大学医学部 小児科学講座 担当者:教授 (氏名)奥村彰久

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311(内線 22387)

当院の問い合わせ窓口

青森県立中央病院成育科 大瀧 潮

〒030-8553 青森県青森市東造道2-1-1 017-726-8201(小児科外来)